クローズアップ
My JOTO

今年も残すところ、あとひと月となりました。慌ただしさが増す12月は、犯罪や交通事故が増加するといわれています。新しい年を楽しく迎えるためにも、犯罪や交通事故は未然に防ぐことが大切です。

今回は、区民の皆さんの安全を守るため、城東警察署で活躍する2人の警察官（インタビュー当時）にお話をうかがいました。

区民のため工夫 城東警察署の凄腕たち

防犯係 大倉 美沙 巡査長（現在大阪府警察本部勤務）

柔道は3段の腕前。大阪府警察柔道大会や逮捕術大会で優勝し、全国警察柔道選手権大会でも3位に入賞する武術の達人。区民の皆さんを犯罪から守るため、日々職務に励んでいます。

犯罪を減らそうと防犯教室を開催

― 柔道を始めたのは何歳ですか?

兄に誘われて、5歳くらいのときに始めました。小学生の頃から全国大会に出場するようになり、学生時代は柔道に明け暮れていましたね。警察官になってからも、4年間は特別訓練員として柔道の練習を続けてきました。

― 防犯係ではどんなことをしていますか?

防犯係の仕事のひとつに「防犯教室」があります。受講者に合わせ、幼稚園児、小学生、中学生、高齢者向けの教室を開いています。侵入した不審者を撃退する訓練やさすまたの使い方講習などもあります。区民の皆さんが犯罪の被害に遭わないようにするため、がんばっています。

第57回大阪府警察柔道大会（平成27年9月3日）女子2段以上個人の部で優勝したときの優勝カップです

― 自分でできる防犯対策は?

自転車の前かごに、ひったくり防止カバーを取り付けるのが一番です。そして必ずカバーの中にバッグなどを入れること。せっかくひったくり防止カバーを付けているのに、カバーの上にバッグを置いている人を見かけます。ひったくり防止カバーは「付ける」だけでなく、有効に「使う」ことが大事です。

また、ひったくりもそうですが、女性に対する性犯罪も被害の多くが、スマホを見ている最中や、音楽を聴きながら歩いているときが多いんですよ。犯人はこうした機会を狙っているので、“ながら歩き”は絶対にやめましょう。そして、ときどき後ろを振り返るなど周囲に気を配るようにしてください。

城東警察署では「私は大丈夫 その考えが 落とし穴」というスローガンをかかげていますが、まさにそのとおり。自分は大丈夫と思っていても被害に遭っている人が多いので、気をつけてください。

区役所と連携して、ひったくり防止カバー取り付けキャンペーンを実施

― 警察官をやっていてよかったと思うときは?

相談をお受けし、「ありがとう」「あなたにお話ししてよかった」と言われたときは、警察官をやっていてほんとうによかったと思います。「防犯教室で話を聞いていたのでだまされずにすみました」と電話で感謝を伝えていただいたこともあります。実は人前でしゃべることは苦手なのですが、防犯教室にやりがいを感じています。これからも区民の皆さんの安全のためにがんばっていきたいです。

府警本部と連携して防犯教室を実施（野江まつのはな保育園にて）

おまわりさんと誘拐犯「知らない人には、ついて行きません」

園児の記憶をもとに犯人のモンタージュを作成。みんなよく覚えていました

ホームページを見てください！

大阪府警 検索

HP http://www.info.police.pref.osaka.jp/ps/joto/top.html

交通安全の替え歌を披露！

みんなも一緒に歌ってください

大阪ラプソディー 交通安全替え歌

城東区限定版

一、（歩行者バージョン）
あの人も　この人も
無理な横断やめましょう
右左確かめず
うつむいたまま渡る人
横断歩道　ちょっと遠くても
安全街道　歩きましょうよ
信号が青でも
周り良く見て渡りましょ
宵闇の大阪は
反射材　利用して

二、（自転車バージョン）
自転車に乗るときは
飛び出し危険止まりましょ
急な進路変更は
あなたよくても迷惑よ
歩道は歩行者優先なのよ
ちょっと遠慮して 車道寄りを
信号無視　命取り
自分勝手はやめましょう
宵闇の大阪は
ライト照らして　ゆっくりと

交通総務係 佐藤 実子 巡査部長

区民の皆さんを交通事故から守るため、交通安全教室を開いています。今年は大阪ラプソディーの替え歌をつくり、交通安全を呼びかけています。この功績に対し、地域安全功労賞をいただきました。

替え歌で交通安全をPR

―交通安全教室を始めたきっかけは?

警察官になってからずっと交通関係の部署にいます。もともと人前でしゃべるのは苦手でしたが、3年前に城東署に転勤して安全教育担当になりました。苦手意識を持ったまま始めたのですが、だんだん楽しくなってきました。

―替え歌をつくろうと思ったのは?

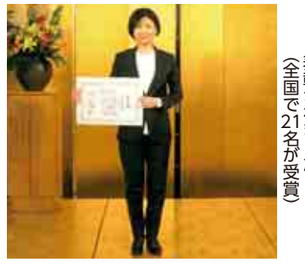
城東区は高齢者の交通事故が多く、特に自転車の事故が目立ちます。普段の安全教室に加え、もっとインパクトのある方法で伝えた方が効果があると考え、交通安全の替え歌をつくることを思いつきました。大阪ラプソディーの曲にあわせて、歩行者バージョンと自転車バージョンの歌詞をつくったら、10分程でできたんですよ。伝えたい内容は決まっていたので、あとは歌いやすいよう語呂合わせを考えるだけでした。

― 歌の著作権は?

府警本部を通じて手続きをしてもらい、城東区内限定で歌ってもいいと許可をいただきました。実は春の全国交通安全運動で歌うつもりでしたが、手続きに2か月もかかって間に合わず、今年の夏から交通安全教室で歌っています。

「楽しく勉強できた」「歌のおかげで交通ルールを覚えられた」と言われたときはうれしかったですね。

お豊さん役の吉永豊警部補と交通安全教室「歩道は歩行者優先なのよ！」



JP生きがい振興財団による第9回地域安全功労賞で表彰されました（全国で21名が受賞）

― 区民の皆さんに知ってもらいたいことは?

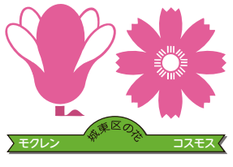
城東区では、交通事故の4割以上が自転車の事故です。自転車は道路交通法で軽車両と位置づけられています。“自転車通行可”の表示がある歩道は通っても構いませんが、表示がない場合は原則車道を走ることになっています。ただし、70歳以上、13歳未満、身体に障がいのある方は歩道を通っても構いません。

いずれにしても、歩道は歩行者が優先。自転車で歩道を通るときは、車道寄りを徐行するのがルールです。ベルを鳴らして歩行者に退いてもらうのもいけません。

そして自分自身を守るためにも、自転車でも曲がり角では一時停止し、交差点などを横断するときは車の運転手とアイコンタクトをとって意思表示をしてください。

自転車は便利な乗り物ですが、乗り方しだいでは交通事故を引き起こす危険性があります。安全運転を心がけてください。事故が1件でも減るように、私もいろいろ工夫し交通安全教室を続けていきたいと思っています。

■CONTENTS

2 特集 区民のため工夫 城東警察署の凄腕たち
4 トピックス 歳末警戒実施中！／ピックアップ区政会議／総合区・特別区に関する意見募集・説明会
6 お知らせ 年末年始のごみ収集日程／住民票の写しなどの交付手数料を改定します
重度障がい者医療助成の訪問看護利用料の一部自己負担額が変わります
7 健康 特定健康診査／COPD（慢性閉塞性肺疾患）の危険度をチェックしてみませんか？
ノロウイルスに注意しましょう！／予防接種・結核健診・各種がん検診等の日程
9 相談 城東区役所での専門相談／市民法律相談／経営相談／行政相談
10 イベント・講座 城東区成人の日 記念のつどい／城東区ミニ・マラソン大会／ゆっくり 落語
ブルーリーフ・コンサート／ふれあい交流区民文化のつどい
13 城東区通信 奥野区長のふるさと魅力再発見／地域活動協議会だより／シリーズ子育て支援施設
14 おおさか掲示板

城東区マスコットキャラクター
コスモちゃん